

## 質疑応答(要旨)

Q1	LiB再生事業について質問です。 本日の説明の中で、12億円の追加投資分について「EU規制案」に対応したリサイクル工程とする、との説明がありましたが、EUのルールに沿って設備投資を行うのはなぜでしょうか？
A1	現在、世界的にCO <sub>2</sub> 削減などの環境規制・環境対応が求められています。 EUでは「リサイクル由来の原料使用率の開示義務化」や、リサイクル事業者に対して「特定資源の回収率を定める」、などの規制を設ける議論が進んでおり、こういった規制の制定や強化は世界的に波及するものと考えております。 将来、このような規制にも対応できるリサイクルプラントとするため、建設中のプラントに12億円の設備を追加するものです。 本件投資により、中長期的な視点から本事業における競争力を高めることが可能であると判断しております。
Q2	リチウムイオンバッテリー再生事業について、アライアンス締結の進捗状況はいかがでしょうか？ しばらくアナウンスがないので、確認したくお聞きしました。
A2	相手先との関係性やフェアディスクロージャーの観点から、この場では具体的な回答を申し上げることはできませんがLiB再生事業におけるビジネススキーム構築に向け、現在も複数企業との交渉を継続しております。 当社はリサイクル分野だけの提携や共同研究ではなく、スキーム全体での提携交渉に取り組んでおり、事業自体の進捗は順調に進んでいるものと考えております。
Q3	2022年9月期の配当金は16円とのことですが、2023年9月期の配当予想は8円となっております。 減配する理由はなんでしょうか？
A3	2022年9月期の配当につきましては、2008年の上場以来最高益となったことから、株主のみなさまへの利益還元の一環として前期比プラス8円の1株当たり16円の配当としたものです。 2023年9月期は、本日説明会にもありましたようにLiB再生事業などへの投資を加速させることから、減益予想としております。 今後長期的に安定配当を継続する、という観点から業績予想の利益水準を考慮し、配当予想を1株当たり8円としているものです。 配当金額につきましては、企業体力の強化と今後の事業展開に備えるための内部留保の充実等を勘案しながら、適宜検討してまいります。
Q4	本日説明会の中で、人的資本への投資を加速させる、とありましたが、どのような方向性で取り組まれるのでしょうか？
A4	発表の中で申し上げた通り、「社員がやりがいを持って働ける環境への転換」を目標としております。 この目標達成のために、まず人事制度改革を行っております。 新しい人事制度では、自ら学習しチャレンジする人材に報いることができ、かつ、LiB再生事業の今後の成長を考慮し、必要な人材の採用が容易となる評価体系・賃金体系としております。 また今後は、人材育成体制の抜本的な見直しに着手していく予定です。

## (ご留意事項)

この資料は、当社説明会にご参加できなかった方のためのご参考として掲載しているものであり、説明会で話した内容をそのまま文章に起こしたものではありませんことをご了承ください。